

平成19年3月期 決算説明会

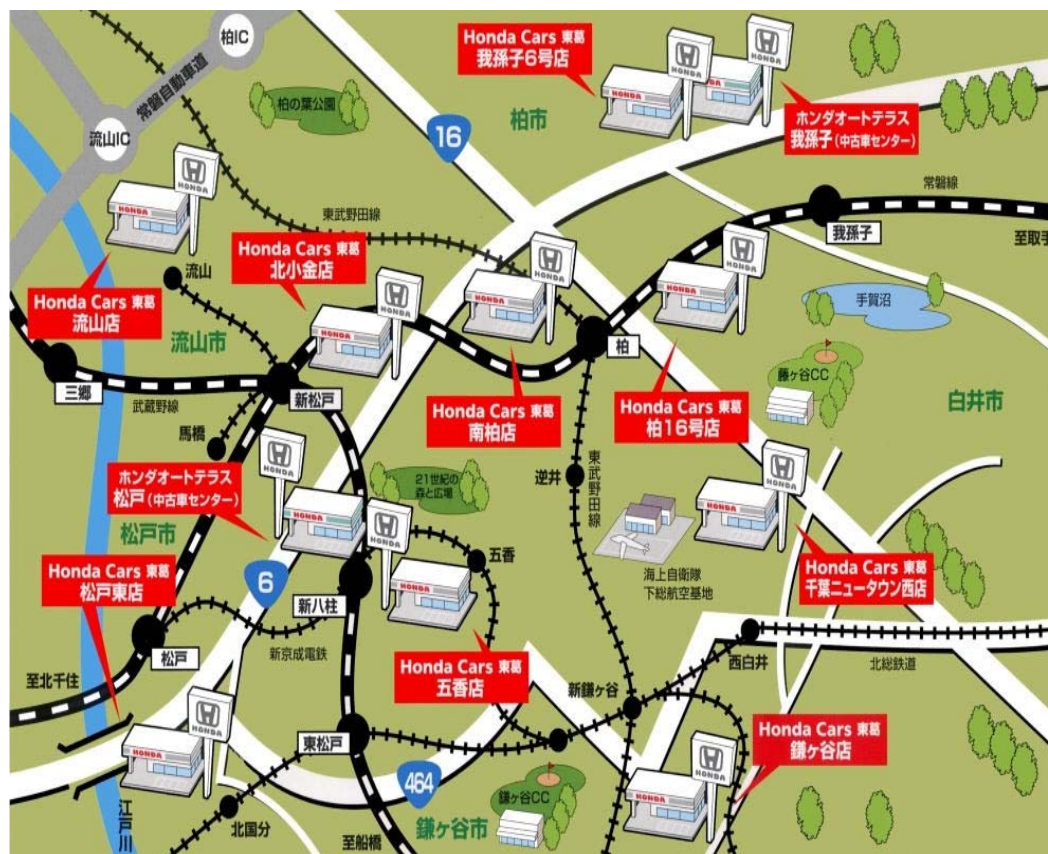
株式会社東葛ホールディングス

JASDAQ 2754

2007年6月8日

東葛地域





東葛エリアを11拠点をカバーするネットワーク

Contents

- **（株）東葛ホールディングスの誕生**
- **企業紹介**
- **国内自動車販売の現状**
- **財務ハイライト**
- **業界におけるポジショニング**
- **平成20年3月期事業戦略及び業績予想**

■ (株) 東葛ホールディングスの誕生



東葛ホールディングス

クリオ・ベルノの2社体制

株式会社ホンダクリオ東葛



CLIO

レジェンドを中心とした上級志向のチャンネル

別会社:株式会社ホンダベルノ東葛



VERNO

プレリウドなどのスポーツ志向のチャンネル



当社においてはクリオ店、ベルノ店の2社を運営

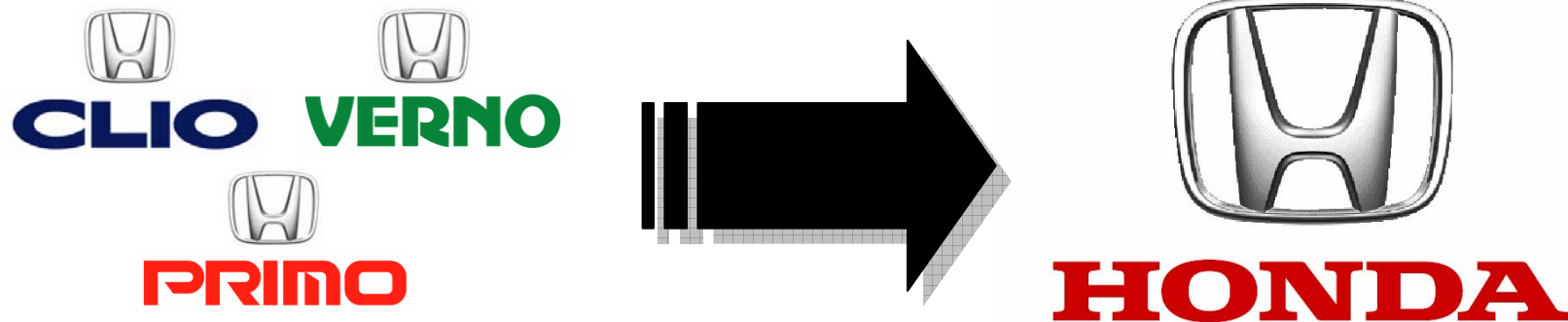
軽自動車を中心としたファミリー志向のチャンネル

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

ホンダカーズ東葛誕生

＜ホンダの政策転換＞

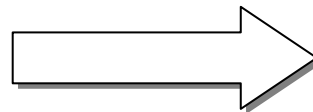
- チャンネル政策の廃止 ⇒ クリオ、ベルノ、プリモから Honda Cars に統一
⇒ 平成18年3月より全車種販売開始へ



上記を踏まえ、当社においてもクリオ系、ベルノ系の2社を運営していくメリットは消失

(株)ホンダクリオ東葛

(株)ホンダベルノ東葛



(株)ホンダクリオ東葛
(屋号: Honda Cars 東葛)
新車: 全てのホンダ車
中古車: 全てのホンダ車

持株会社への移行

【平成19年4月1日まで】



(株)ホンダクリオ東葛
(屋号:ホンダカーズ東葛)

【平成19年4月2日～】



(株)東葛ホールディングス(社名変更)
純粋持株会社

メーカーの制約に
とらわれない
自由な事業展開が
可能に！！

新車関連事業



HONDA
(株)ホンダカーズ東葛

新車:全てのホンダ車
現在の新車9拠点を
承継し、新車販売専門
会社として運営

中古車関連事業



(株)ティーエスシー

中古車:全ての車
現在の中古車2拠点を
承継し、ホンダの中
古車を販売。さらに
新たな店舗展開で、
全てのメーカーの
中古車を販売、運営



東葛ホールディングス

■ 企業紹介

企業概要

- 社名 : 株式会社ホンダクリオ東葛
- 設立 : 昭和44年 1 月
- 資本金 : 210.3百万円
- 従業員数 : 138人
- 事業内容 : 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
 - ① 新車販売
 - ② 中古車販売
 - ③ サービス（点検整備等）
 - ④ その他（自動車ローン、自動車保険等）

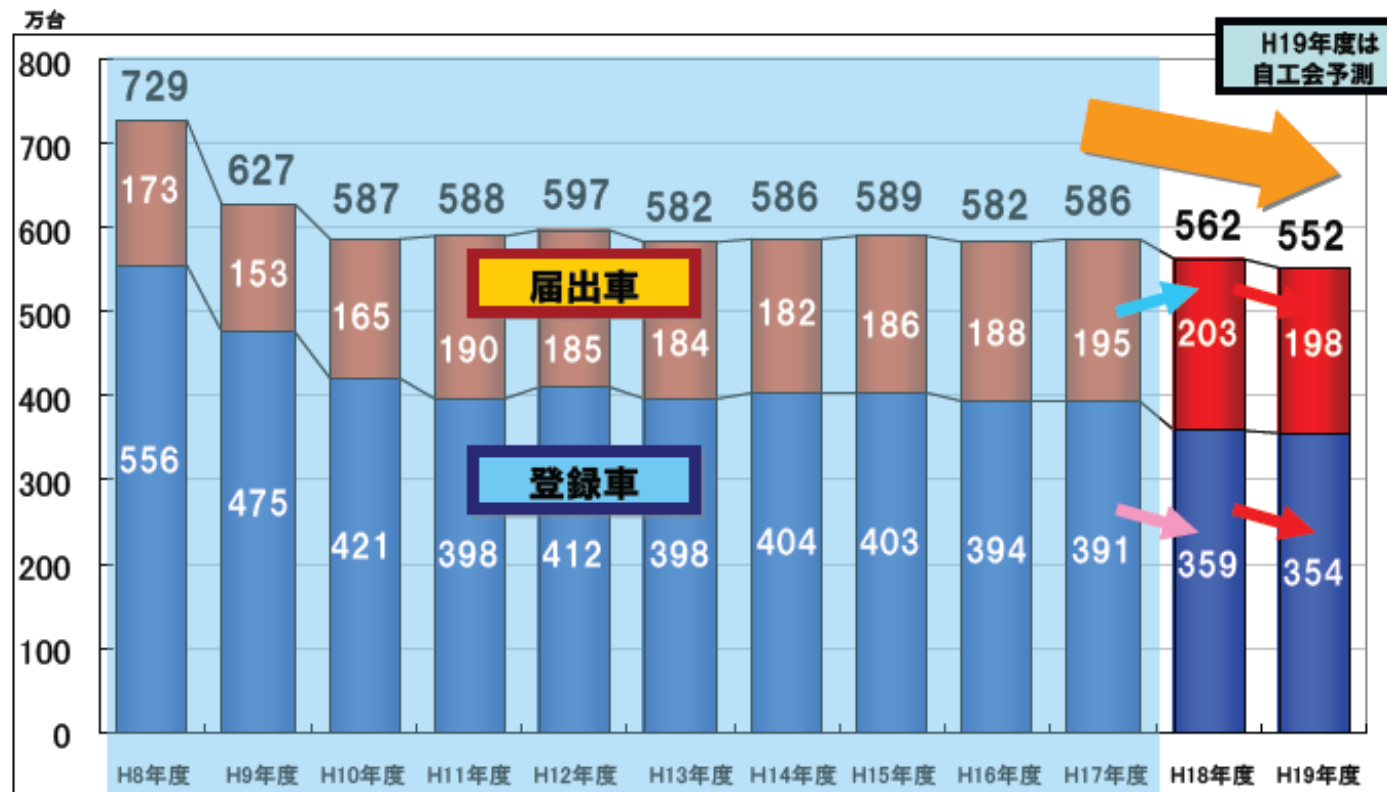
（平成19年 3 月末現在）



■ 国内新車販売の現状

総需要の推移

平成8年度～平成18年度実績＋平成19年度予測



・平成19年度は、届出車も減少し、総需要は明らかな減少傾向に突入

販売台数の現状

■ 平成18年4月～19年3月の国内新車販売台数

単位: 台

	平成17年4月 ～平成18年3月	平成18年4月 ～平成19年3月	対前年比
登録車＋軽自動車	5,861,430	5,618,442	95.9%
登録車	3,913,183	3,587,929	91.7%
軽自動車	1,948,247	2,030,513	104.2%
Honda	703,623	686,309	97.5%
Honda登録車	461,009	402,996	87.4%
当 社	2,369	2,171	91.6%

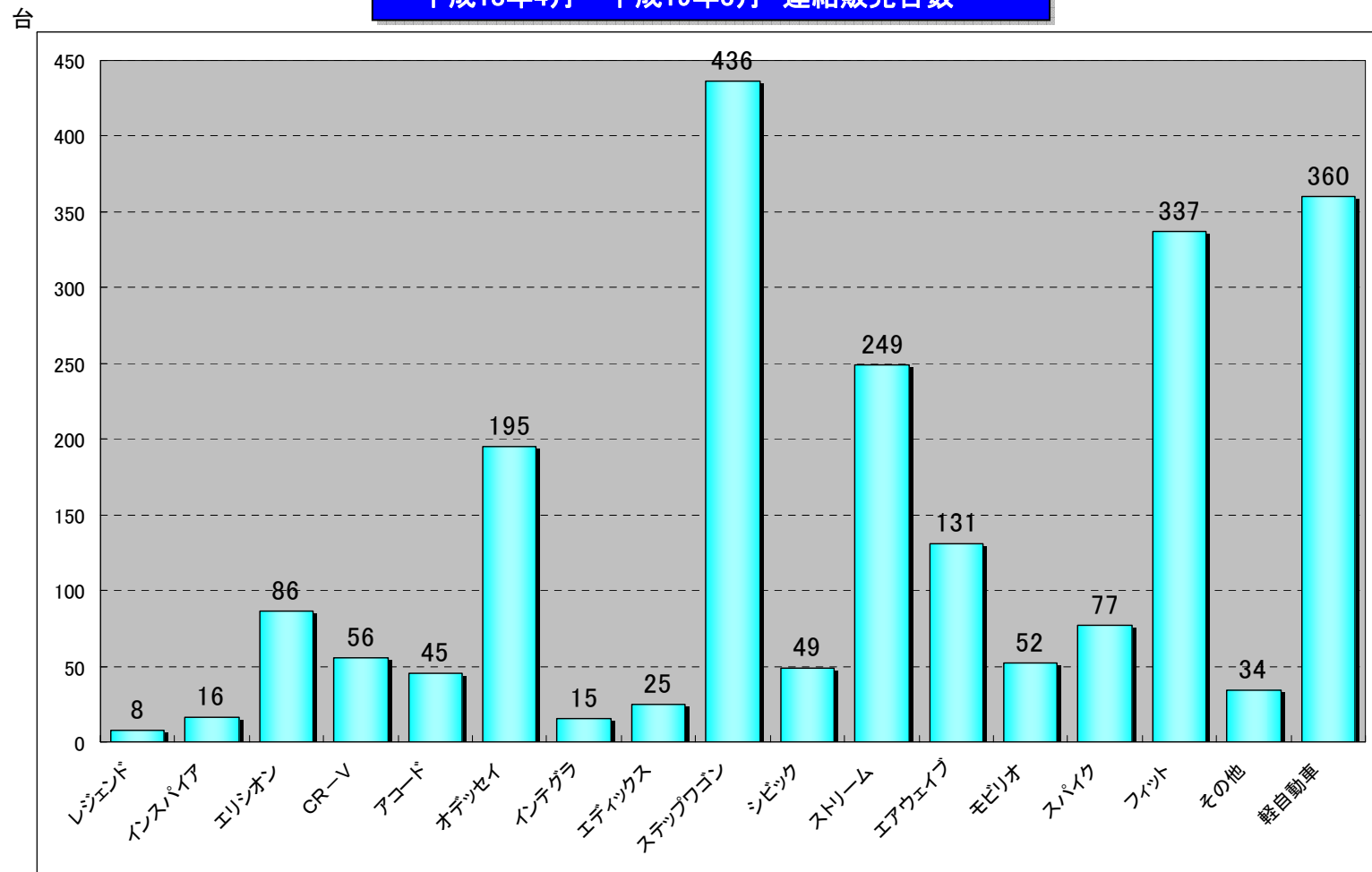
日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会HP統計資料より

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成19年3月期決算

車種別新車登録台数

—平成18年4月～平成19年3月 連結販売台数—



ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



■ 財務ハイライト

財務ハイライト

I. 財務ハイライト

I. 財務ハイライト(連結)

単位:百万円

	平成17/3月期	平成18/3月期	平成19/3月期
売上高	7,547	7,223	6,476
営業利益	470	427	274
経常利益	459	430	254
当期純利益	228	249	150
総資産	6,931	6,878	※注 6,833
純資産	1,966	2,166	※注 2,246
1株当当期純利益(円)	47.25	46.76	31.24
1株当純資産(円)	407.04	443.82	※注 465.16
1株当配当金(円)	10	10	10
総資本経常利益率	6.8%	6.2%	※注 3.8%
株主資本比率	28.4%	31.5%	※注 32.9%
売上高経常利益率	6.1%	6.0%	3.9%
株主資本当期純利益率	12.1%	10.9%	※注 29.0%

※注 連結子会社である株式会社ホンダベルノ東葛を平成18年10月1日付で吸収合併し平成19年3月期末に連結子会社が存在していないため、平成19年3月31日現在の連結貸借対照表は作成しておりませんので、参考として単体の数字を使用しております。

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

財務ハイライト

II. 貸借対照表（主な項目）

単位：千円

	平成18/3月期(連結)	平成19/3月期(単体)	
流動資産合計	4,081,820	4,054,743	99.3%
現金及び預金	830,501	657,711	
受取手形及び売掛金	2,872,286	2,653,463	
固定資産合計	2,796,407	2,778,660	99.4%
有形固定資産	2,278,519	2,257,171	
長期貸付金	142,984	135,930	
差入保証金	188,822	183,732	
総資産	6,878,228	6,833,403	99.3%
流動負債合計	3,934,561	3,899,485	99.1%
短期借入金	2,836,682	2,800,463	
固定負債合計	776,865	687,544	88.5%
長期借入金	189,676	132,203	
資本の部合計	2,166,801	2,246,373	
負債・資本合計	6,878,228	6,833,403	99.3%

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

財務ハイライト

Ⅲ. 損益計算書（主な項目）

	連結(単位:千円)		対前年比 (%)	対予算比 (%)
	平成18/3月期	平成19/3月期		
売上高	7,223,926	6,476,546	89.7%	94.0%
売上原価	5,686,885	5,057,217		
売上総利益	1,537,041	1,419,329		
販売管理費	1,109,784	1,145,123		
営業利益	427,256	274,205	64.2%	
営業外収益	25,811	11,416		
営業外費用	22,488	30,745		
経常利益	430,578	254,876	59.2%	70.6%
特別利益	—	300		
特別損失	257	829		
税引前当期純利益	430,321	254,346	59.1%	
当期純利益	249,375	150,905	60.5%	69.9%

主要因として、新車効果の一巡の他、ホンダ販売店同士の厳しい競争により販売台数・売上高の減少となった。

販売車種構成の変化もあり(利益幅の小さい軽自動車のウエイトが高まる)利益減に結びついた

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



■ 業界におけるポジショニング

業界平均との収益力比較（１）

主要財務データ比較（参考）

収益力（経常利益率）において、全国平均対比、大幅に上回っている。

単位：百万円

	当 社		他社（全国1,311社平均）	
	平成19/3期	売上高対比	平成18/3期	売上高対比
売上高	6,476	—	10,091	—
売上総利益	1,419	21.9%	1,538	15.2%
営業利益	274	4.2%	124	1.2%
経常利益	254	3.9%	123	1.2%
当期純利益	150	2.3%	93	0.9%

※他社の平成19年3月期のデータが出ていないため、平成18年3月期の数字を表示（日本自動車販売協会連合会より）

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

業界平均との収益力比較（２）

主要財務データ比較

収益力（経常利益率）において、業界平均対比、大幅に上回っている。

単位：百万円

	当 社		他社（全国H販売店914社平均）	
	平成19/3期	売上高対比	平成19/3期	売上高対比
売上高	6,476	—	1,773	—
売上総利益	1,419	21.9%	398	22.4%
営業利益	274	4.2%	7	0.4%
経常利益	254	3.9%	10	0.6%
当期純利益	150	2.3%	5	0.3%

（当社調査による）

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

■ 平成20年3月期事業戦略 および業績予想

事業戦略＜新車部門＞

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- (株)ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営
- 平成18年3月よりホンダ全車種を取扱い

＜ 取 扱 車 種 ＞

レジェンド、アコード、アコードワゴン、S2000、CR-V、インスパイア、エリシオン、エディックス、オデッセイ、ステップワゴン、ストリーム、フィット、フィットアリア、モビリオ、モビリオスパイク、エアウェイブ、パートナーシビック、シビックハイブリッド、ライフ、ザッツ、バモス、バモスホビオ、ゼスト、アクティ、アクティトラック

- 効率的かつ効果的な宣伝広告の実施
- 営業本部の一元化による、施策・各種対策等のバックアップ体制の充実
- 営業マン教育の徹底＜営業本部主導によるセールス研修の毎月実施＞
- 月一TELコールの完全実施による、既納客様の代替促進
- 季節毎の趣向をこらした、集客イベントの定期開催

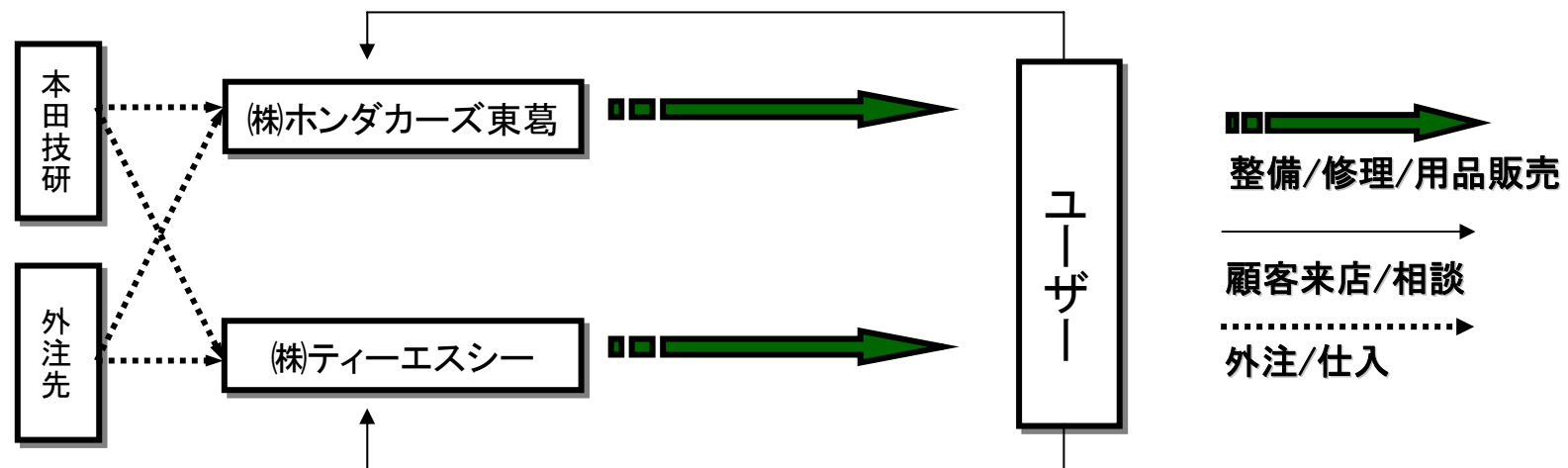
事業戦略＜中古車部門＞

- (株)ティーエスシーとして中古車拠点2店舗を運営
- 新車と別法人化により、中古車独自の戦略策定と施策の実施
- 2店舗にサービス工場を併設し、お客様へのビフォー・アフターサービスを充実させ、顧客満足度の向上を図る
- (株)ホンダカーズ東葛の査定技術力強化により、新車販売時の下取り車両の入庫促進の連携を徹底推進
- HP上の中古車情報のタイムリーな改廃等による情報発信に努め集客率のアップを図る
- ホンダ車以外の店頭販売を可能とする、新店舗の設置を早期に実現する(現在、有力候補地と折衝中)



事業戦略＜サービス部門＞

- ホンダカーズ9拠点・ティーエスシー2拠点の全店にサービス工場設置完了
- 全店の指定工場化により、お客様の満足度向上を図る（3拠点が認証工場）
- 営業マン・フロントの連携による、車検・点検入庫率目標の明確化と完遂
- 新車販売時のCPC・抗菌チタニア・ホイールコート等の周辺商品への販売強化
- タイヤ・カーナビ・オーディオ等のカー用品等への販売強化

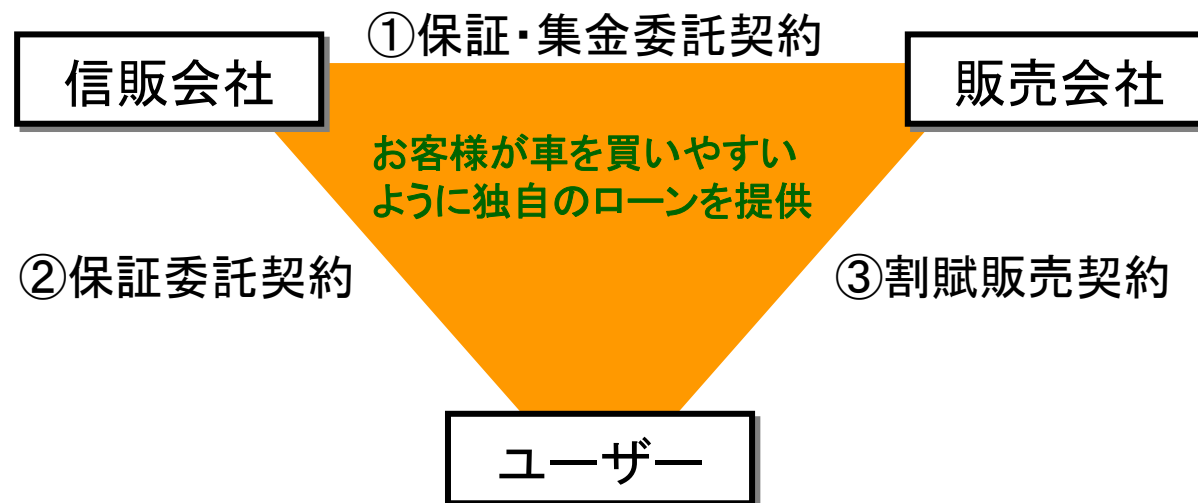


事業戦略＜その他部門・ローン＞

当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

- 主力商品：自動車ローン「ホンダ東葛オリジナルローン」
（ローン手数料収入）の徹底推進

一般の自動車ローンが「立替払い方式」を多く採用しているのに対し、当社では「集金保証方式」を採用し、収益の安定確保につなげています。



事業戦略＜その他部門・ローン＞

Tohkatsu C-LOAN ゆとりの新車購入

Honda Cars 東葛はお客様のライフスタイルに合った新車購入プランをご提案します。

3年後にご自身に合った3つのプランをお選びください。

A Plan

新しいお車にお乗り換え

お乗り換えの際、今までお乗りのお車を査定し、残価を返済。査定価格が据え置き金額を上回った分は頭金に充当できます。

※走行距離、車両状態によっては差額をご負担頂く場合がございます。また、差額は次車ローンに組み込むことができます。

B Plan

そのままお乗り続ける場合

残価を一括でお支払いいただくか、残価を再度ローンにてお支払いいただけます。



C Plan

お車を査定の上で返却

今までお乗りのお車を査定の上で買い取ります。



※走行距離、車両状態によっては差額をご負担頂く場合がございます。また、査定金額が据え置き金額を上回った場合は返金致します。

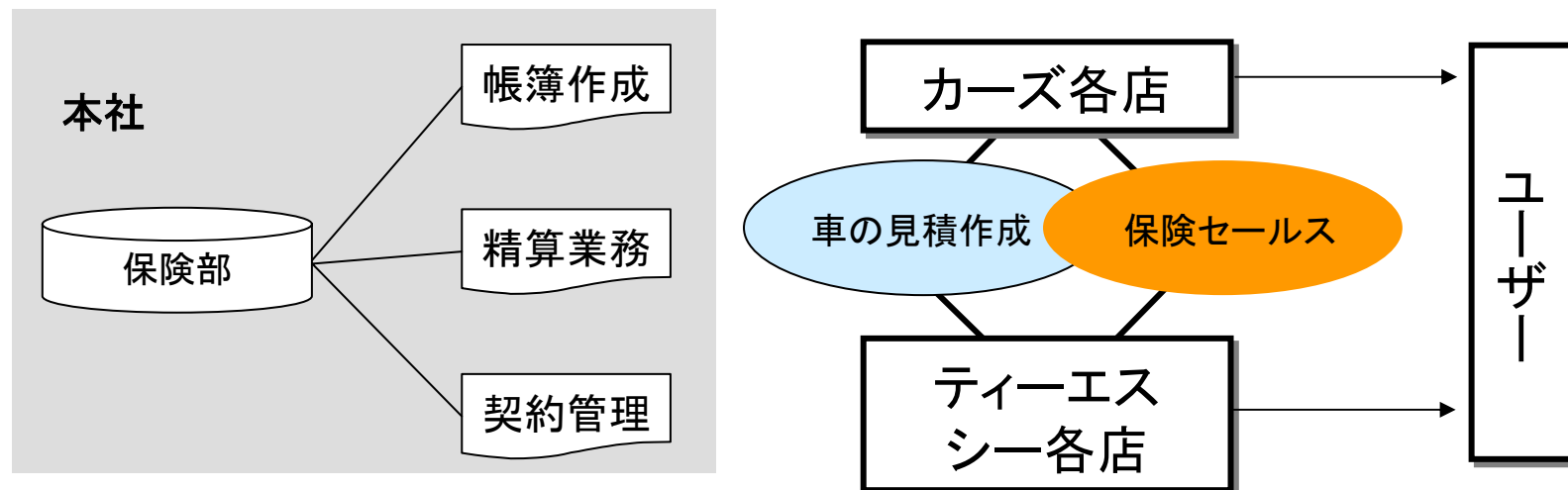
ディーラーだから
アフターサービスも
万全です!!

上記はCローンのシミュレーションの一例です。
当社Cローンは据え置き期間2年・4年・5年での
ご利用も可能です。また、据え置き金額の設定も
50%以上でも可能です。お客様のライフスタイルに
合ったローンプランが実現できます。
詳しくは当店営業スタッフまでお問い合わせください。



事業戦略＜その他部門・保険＞

- カーズ・ティーエスシーの2代理店を設置、それぞれの顧客にきめ細かい管理対応を実現
- 2代理店ともあいおい損害保険株式会社の保険代理店の最上級種別である「J特級」の認定を受ける
- 双方に保険部を設置し、各拠点の成績管理・進捗督励・営業マンへの保険知識・販売技術の研修を行い、事務処理の後方支援を請け負う



平成20年3月期業績予想

(単位:百万円)

	19年3月期 通期	20年3月期 中間	20年3月期 通期	増減率(%)
売上高	6,476	3,492	7,013	8.3%
経常利益	254	124	261	2.8%
当期純利益	150	73	155	3.3%

- 国内新車販売は依然、厳しい状況ではありますが、今年度は2,791台の販売を確保し、中古車部門・サービス部門・その他部門との連携強化により、増収・増益を予定しております。

I R連絡先

お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス IR担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>